

一般質問

三重県議会では、令和4年6月8日から、議場内の演壇で発言する際には、マスクを外すことも可能としました。演壇でのマスクの着脱は、それぞれの議員が判断しています。

未来志向の「行動計画」へ

館 直人 議員
(草莽／三重郡選出)



問 知事は、三重とわか国体・大会について、開催の中止と延期の断念という苦渋の決断をされた際に、「三重県のスポーツの灯を消さない」、「両大会のレガシーを県政に生かしていく」と発言されました。それならば、次回の国体・大会の開催について、「強じんな美し国ビジョンみえ」および「みえ元気プラン」に明記すべきと考えますが、知事の考えをお聞かせください。

答 スポーツの推進に ついては、ビジョン およびプランにおいて記述 しています。次回国体につ いては、市町や競技団体、 学校、日本スポーツ協会な ど関係者 の理解と 協力が必 要不可欠 です。一 つ一つの手順をこなしなが ら、開催に向けた歩みを続 けていきたいと考えてお り、県財政の状況をふまえ つつ、検討・調整してい きます。



みえスポーツ応援マスコット「とこまる」

その他の質問事項

○「三重とわか大会」の開催 準備で得られた経験を未 来に繋ぐ
○動きを止めてはならない 「スポーツ の振興」 ほか



▲一般質問 (館 直人 議員)

福祉と連携した食品ロスの削減について

山内 道明 議員
(公明党／四日市市選出)



問 食品関連事業者 と①フードバンク等 の支援団体とのマッチング を行う「三重県食品提供シ ステム」、通称「みえ〜る」 が令和3年7月 から運用されて います。このよう なシステムは都 道府県レベルで は全国で2番目 の導入であり、食 品ロスの削減に 向けて環境行政と福祉が連 携したすばらしい取り組み だと思えます。この取り組み の現状と今後の展望につ いてお聞かせください。

答 令和4年5月末ま でに、55事業所が「み え〜る」に参加登録され、 193件のマッチングが成 立し、約5.3トンの食品 がフードバンク活動団体等 に提供されました。今後も 参加者からの意見等を踏ま えた取り組みを進めるとと もに、参加者の拡大などに 努め、食品ロス削減と生活 困窮者支援の輪が広がるよ うに取り組んでいきます。



「みえ〜る」ロゴマーク

その他の質問事項

○「若年層×②フェーズブ リー」で防災意識と防災 力の向上を！
○高齢者の移動手段の確保 に向けた次世代モビリ ティ等の活 用や他分野 との連携に ついて



▲一般質問 (山内道明 議員)

今後の人口減少対策に 関する戦略と展開

下野 幸助 議員
(新政みえ／ 鈴鹿市選出)



問 県の人口は現在 175万人ですが、 国立社会保障・人口問題研 究所のデータをもとに試 算すると、五十年後には 100万人規模、百年後には 50万人規模になると推計 されます。人口減少対策は 急務であり、しっかりと戦 略を立てて取り組んでいく 必要があります。県は、「三 重県人口減少対策方針（仮 称）」を今年度中に取りま とめるとのことですが、知 事の考えをお聞かせくださ い。

答 人口減少の影響は 目に見えないもので すが、人口が減っていくと 経済力がどんどん落ちてい くので、結果はすぐに出な なくても、 今から対 策をとつ ていく必 要がある と考えて います。三重県は地勢的に 多くの人に来ていただく素 地があるので、先進的な他 県事例の調査などを行い、 しつかりと取り組んでいき ます。



その他の質問事項

○県の③地籍調査について
○県内卸売市場の支援と今 後の展開に ついて



▲一般質問 (下野幸助 議員)

漁場環境の変化に適応したアオ サノリ養殖業の振興について

野口 正 議員
(自由民主党／ 松阪市選出)



問 地球温暖化などの 気候変動や黒潮大蛇 行の影響を受けて、伊勢湾 の海水温が上昇し、潮位に も上昇がみられる中で、ア オサノリ 養殖業者 はノリ網 を張り出 す時期を 遅らせた り、ノリ 網の高さ を調整したりするなど、懸 命に対応しています。漁場 環境の変化に適応したアオ サノリ養殖業の振興に向け て、県はどのように取り組 むのかをお聞かせください。

答 県では、漁業関係 者や市町と連携し、 養殖網に確実に種つけがで きる技術の開発や、伊勢湾 内に設置した複数のICT ブイによる海水温や潮位の リアルタイム配信等に取り 組んでいきます。引き続き、 これらの取り組みを着実に 進めることで、生産量全国 第1位を誇る本県アオサノ リ養殖業の振興を図ってい きます。



アオサノリ養殖風景

その他の質問事項

○大幅に減少している伊勢 湾のアサリ資源の回復に 向けて
○海岸堤防、河川堤防、港 湾施設の維 持管理状況 について



▲一般質問 (野口 正 議員)

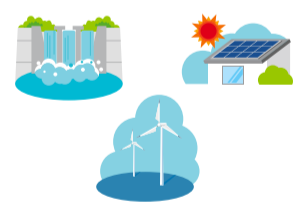
再生可能エネルギーの 導入促進について

平畑 武 議員
(新政みえ／ 鈴鹿市選出)



問 日本の電力生産に おける再生可能エネ ルギーの主流は太陽光発電 ですが、世界第8位の排他 的経済水域面積を有する日 本において、また、海に面 した地域が多い三重県にお いては、洋上風力発電も適 しているのではないでしょ うか。県として再生可能エ ネルギーの導入促進をどう 進めていくのかをお聞かせく ださい。

答 県では、新エネル ギーの導入促進や関 連産業の育成・集積などの 基本方針を掲げた「三重県 新エネルギービジョン」を 改正し、新エネルギー導入 目標などを 新たに定め る予定で す。今後 は、洋上風 力発電など の再生可能 エネルギー導入可能性につ いて、事業採算性を含めた 調査・検討を行い、発電事 業者の参入につなげていき ます。



その他の質問事項

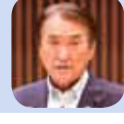
○水素ステーション増設促 進について
○人口減少対 策の考え方 について



▲一般質問 (平畑 武 議員)

遠隔診療の県の考え方 について

野村 保夫 議員
(自由民主党／ 鳥羽市選出)



問 鳥羽市において、 遠隔診療支援システ ムを使った離島での遠隔診 療が実施さ れており、 今後は、5 Gを利用し た実証実験 も考えられ ているようです。県は、離 島のみならずへき地での遠 隔診療の可能性を探るため にも、こういった実証実験 に積極的に参画すべきでは ないかと思えますが、県の 考えをお聞かせください。

答 離島やへき地にお ける持続可能な医療 提供体制の確保の観点から は、遠隔診療の取り組み は効果的であると考えてお り、課題解決や可能性の発 見に向け、導入を進める市 町や医療機関などと連携し て取り組んでいきます。ま た、デジタル技術を活用し た実証実験等への支援に取 り組むとともに、通信基盤 の整備が進むよう国へ要望 していきます。



その他の質問事項

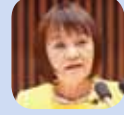
○黒ノリの色落ち被害につ いて
○離島における新型コロナ 患者の搬送 について



▲一般質問 (野村保夫 議員)

「三重県子ども条例」の 見直しを！

杉本 熊野 議員
(新政みえ／ 津市選出)



問 1年前の一般質問 で、前知事は「三重 県子ども条例の見直しを含 めた検討を行う」と答弁さ れましたが、そのとおりに は取り組まれていません。 子どもを取り巻く状況はど んどん厳しくなっており、 国においては、子ども基本 法の成立も見込まれます。 三重県の子どもの実態を しっかりと捉え直し、条例 を見直すべきだと考えます が、知事の見解をお聞かせ ください。

答 条例制定から10 年あまりが経過し、 児童虐待の深刻化に加え、 ヤングケアラーなどの新 たな課題も顕在化していま す。昨年度に行った検証で の意見を踏 まえて、子 どもの現状 をしっかりと 調査・把 握します。 その上で、 国の方向性 もみながら、子どもの権利 を守るために、条例の改正 について議論を進めます。



その他の質問事項

○持続可能な農山漁村の地 域づくりの推進について
○三重県スポーツ推進計画 における障がい者スポー ツの推進に ついて



▲一般質問 (杉本熊野 議員)